

信州の地盤、地質などを探る合同現場見学会

高瀬川土砂輸送用トンネル工事と小水力発電所 見学会

主催：地盤工学会中部支部 信州地盤環境委員会
(社) 斜面防災対策技術協会長野支部
長野県地質ボーリング業協会

地盤工学会中部支部信州地盤環境委員会、斜面防災対策技術協会長野支部、長野県地質ボーリング業協会は、信州に在住する皆さんに地盤や地質などに関する現場にふれる見学会を毎年実施しています。

今回は高瀬川で進められている大町ダム等再編事業の現場です。ここでは、高瀬ダムの堆砂対策として、将来にわたって、確保した洪水調節容量と発電容量を維持することを目的に令和11年度までに高瀬ダム上流から大町ダム下流までの間に土砂輸送用トンネル(約11km)を整備し、ベルトコンベア(約11km)及び土砂分級設備、土砂仮置き施設の整備を行う計画です。

今回、国土交通省千曲川河川事務所様のご厚意によりトンネル工事の現場見学会を開催する運びとなりました。土砂輸送用トンネルはTBM工法による掘削が予定されており、貴重な見学会となります。併せて近隣の最近稼働した小水力発電所の見学も行います。ご希望される方は、下記により申し込みをお願いします。

記

CPDポイント：合計3ポイント(現場研修3時間)を地盤工学会で付与する予定

日時：令和8年11月18日(水)13:00~16:00(雨天決行)

集合場所・手段 集合場所 大町市の工事現場の指定する箇所へ各自の手段で集合
(参加者には、詳細をおってお知らせします。)

参加費：無料 なお、現場までの交通手段等は各自で負担願います。

定員：50名程度(先着順で締め切ります)

案内者 国土交通省千曲川河川事務所 施工者 安藤ハザマ・佐藤工業JV
東京電力

日程(予定)

12:50 現地集合(別途指定する現地)主催者あいさつ

13:00 再編事業、トンネル工事の説明

13:30 工事現場の見学(徒歩による)

14:50 質疑等

15:00 東京電力新堰発電所 事業説明、見学

16:00 見学会終了

※見学会は、現地集合、解散となりますが、できる限り乗り合わせで参加してください。

申込方法：申し込みは、E-mailで下記の内容で送信してください。

①参加者氏名 ②勤務先所属等・連絡先(TELまたはメールアドレス 必須です)
③交通手段(自家用車、乗り合わせ) 複数で申し込みの場合は各自①~③を記入
締切 11月13日 但し定員になり次第、受付を終了します。

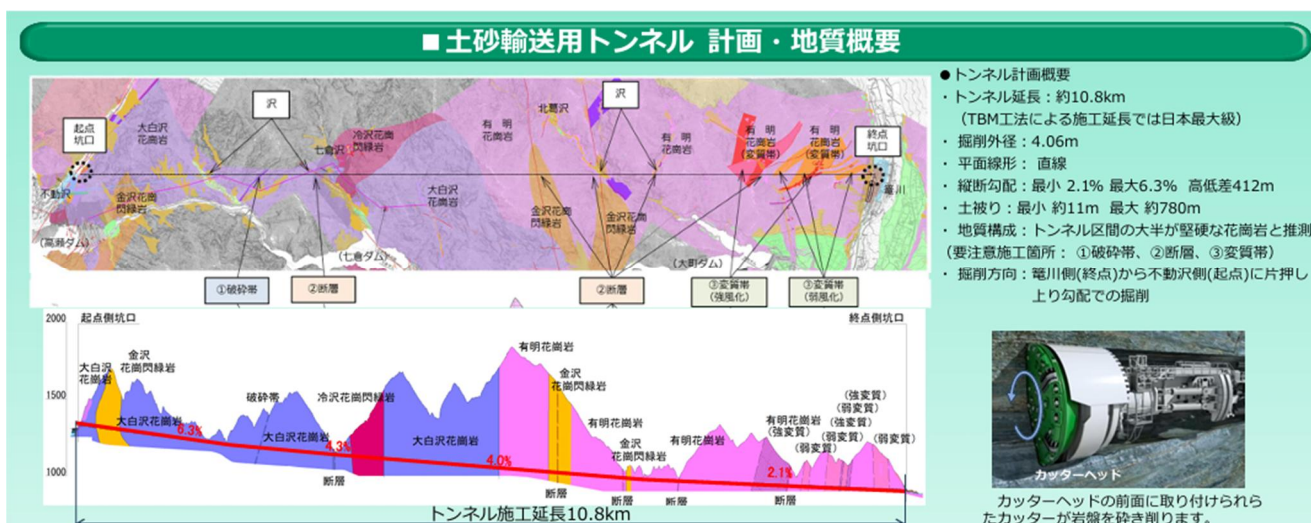
申込・問合せ先：地盤工学会中部支部信州地盤環境委員会 担当 山浦直人へメールにて
yama3417@mx2.avis.ne.jp

当日は

- ①ヘルメットを各自持参して、現場を徒歩出来る靴、服装、飲料水持参で参加ください。
- ②集合場所の駐車場は、申込者には別途お知らせします。



参考資料 既存の発電ダム（高瀬ダム、七倉ダム）の発電容量、既設の多目的ダム（大町ダム）の水道容量の一部を洪水調節容量に振り替え（計 1,267 万 m³）操作ルールを変更して治水効果を向上・安定的に治水・利水機能を発揮するための土砂対策を実施



大町新堰発電所は、既存の農業用水路にあった遊休落差を有効活用して
発電を行うもので、河川から新たに取水を行わず、
工事による土地改変が少ないなど、地球に優しい
発電所です。

おお まち しん せき
大町新堰発電所



東京電力株式会社
高瀬川総合制御所

〒398-0001 長野県大町市平1904-5
TEL : 0261-22-1260